

## 平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	最も先進的な計測と理論の協奏による革新的界面研究の推進
研究代表者	田原 太平 (国立研究開発法人理化学研究所・開拓研究本部・主任研究員) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、独創的なヘテロダイン検出非線形和周波分光を高度化し、表面の水の水素結合ダイナミクスの表面特有の光化学反応機構解明、そして液固・固固の埋もれた界面の評価を実現しようとするものである。</p> <p>また、基本的な界面現象に留まらず、電極や接着面のような現実界面への展開をも目指すものであり、魅力的かつ挑戦的な研究計画である。特に、埋もれた界面への展開は研究対象を飛躍的に広げる可能性があり、世界的な波及効果も期待できる。</p>